

◆パワーアップ研究セミナー開催実績◆

- 第1回 1990年 7月19日、20日
新事業を開発・推進する人を育成するための教育戦略—第1弾
基調講演「'90年代教育戦略」
- 第2回 1990年10月24日、25日
新事業を開発・推進する人を育成するための教育戦略—第2弾
基調講演「教育戦略をこう変える」
- 第3回 1991年 2月19日、20日
地球環境、社会貢献、経済変動、市場変動を見すえた事業戦略の構築
基調講演「新環境と事業戦略」
- 第4回 1991年 7月15日
O.C.M.(Organization Crisis Management)
—新教育が会社を変える—
基調講演「オーガニゼーション・クライシス・マネジメントとは何か」
- 第5回 1991年11月15日
経済環境の転換に備える
—強力組織の形成—
基調講演「事業環境の転換にどう対応するか」

▼従来参加企業

安田火災海上保険、秩父セメント、ダイヤモンド社、有楽土地、日清製油、旭化成建材、東陶機器、ライオン、オリイ、三菱電機、飛島建設、リオン、ゼクセル、デュボン、雪印乳業、プラネット物流、菱江化学、ニチレイ、帝人、太平洋金属、住友建設、コスモ開発、持田製薬、文化シヤッター、広池学園、コマツ、イトーキ、日本電子開発、日本経営協会、ロッキンガム、電算管理サービス、オルガノ、ほか。(順不同)

〔現研活動5つの柱〕

1. 長期、短期経営戦略構想の立案、展開計画の編成、指導
2. 事業成果を左右する諸問題の解決、ならびに組織の活性化
3. 次期経営者を含む経営各層の能力開発
4. 経営諸環境の基礎的調査、ならびに市場研究
5. 新事業開発の企画と実施の指導

パワーアップ研究セミナーの趣旨

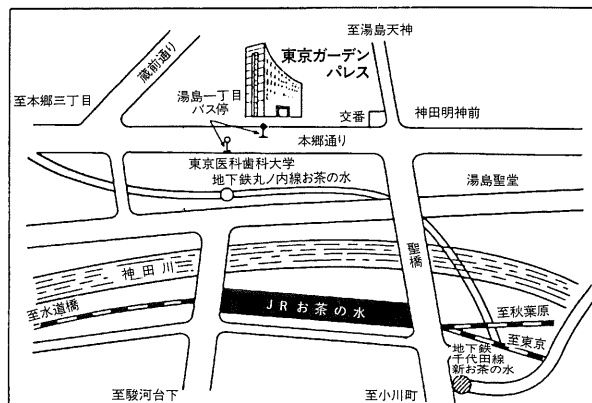
当セミナーは、現状の壁を乗り越え、新時代に向けたマネジメントの刷新を目指す方々に対し、時宜を捉えて経営の重点的な課題についての現研の考え方をご提案し、有力企業の経営構想・新事業開発・人材育成等の指導を通じて確立した現研の開発型アプローチの手法の一部をご紹介します機会です。

各回のご好評にお応えし、このたび第5回を開催するに至りました。当所独自の視点からの政策提案に加え、質疑応答、討議を通じた受講メンバーの思考過程を重視し、深く踏み込んだ問題発見、開発のための一層の能力アップと技術の浸透を企図しております。

<セミナー会場案内図>

東京ガーデンパレス

東京都文京区湯島1丁目7番5号 ☎3813-6211



J R お茶の水下車 5分

地下鉄丸の内線お茶の水下車 3分

地下鉄千代田線新お茶の水下車 5分

都バス (茶51) お茶の水～池袋
(茶60) お茶の水～王子・駒込) 湯島一丁目下車1分

現研 株式会社現代経営技術研究所

東京都文京区本郷1-25-25日商連ビル
☎03(3813)7338(代) 〒113

現研

経済環境の転換に備える —強力組織の形成—

第5回 パワーアップ研究セミナー

好評により連続開催します

マイナスは山積している。

「経営が見放される」

従来思考では通じない集団を動かす鍵は何か。
経営の指導層の知恵と技が問われている。

「新事業が崩壊する」

急激な収益の悪化を食い止められない。無定見な政策が新たな問題を噴出させる。

「現場の戦力が落ちる」

環境の変化に鈍感な企業。今の組織体質ではもう支えきれない。

強力組織をどうつくるか。

当パワーアップ研究セミナーでは、参加者の問題にお答えします。

日時：1991年11月15日(金)

[セッションⅠ] 11:00～12:30

[セッションⅡ] 13:30～17:00

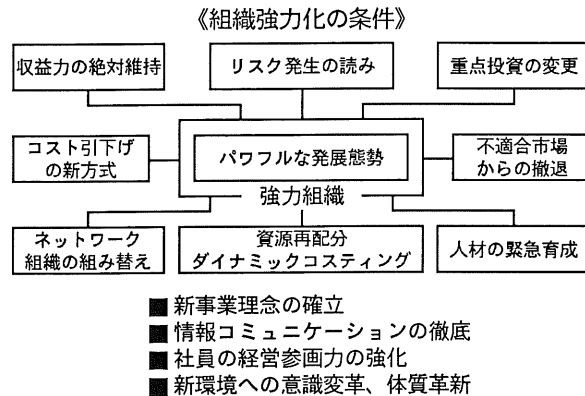
* セッションⅠのみ、セッションⅡのみの出席も可。

場所：お茶の水「東京ガーデンパレス」
3階「扇の間」

* 裏面会場地図をご参照下さい。

現研 株式会社現代経営技術研究所

テーマ： 来るべき経済環境の激変、急速な落ち込みからのダメージ克服に備え、将来の起き得る変化を見据えて発展する強力な組織を形成する方法の研究

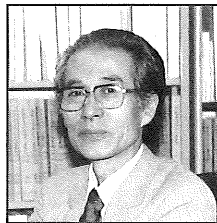


セッション I 11:00～12:30

基調講演：現研所長 鈴木 成裕
事業環境の転換にどう対応するか

1. こうして組織は崩壊する
 - ◇景気対策で間違える
 - ◇SISで失敗する
 - ◇価値観分裂が進行する
2. 事業環境はこう変わる
 - ◇来年度環境はこう変わる
 - ◇金融はどうなる
 - ◇情報と技術革新からの圧力
3. こうして組織を引き締める
 - ◇マネジメントの全面点検
 - ◇業務合理化の着眼点、要注意点
4. こうして素晴らしい会社をつくる
 - ◇「人」をつくる
 - ◇関連ネットワーク組織化を進める
 - ◇収益性を高める戦略ツール
「ダイナミックコストニング」
 - ◇新成長市場を探せ
 - ◇利益新発見のための「情報源管理」のすすめ
 - ◇文化消費にこのように対応する

* セッション I が終了後、昼食を用意しております。



セッション II 13:30～17:00

実践指導：現研所長 鈴木 成裕
現研上級主任研究員 大島 和義
強力組織をどうつくるか、具体的方法の研究

1. 幹部に対する発想転換の進め方
 - ◇マンネリを刷新する方法
 - ◇教育の革新をどう進めるか
 - ◇アントルプルヌールシップの強化
2. 「情報源管理」をどう進めるか
 - ◇情報源管理で何が得られるか
 - ◇情報源管理の基本枠組と考え方
 - ◇ビジネスへ直結する情報システム化
 - ◇情報源管理の展開のポイント
3. 資源再配分をどう進めるか
 - ◇ダイナミック・コストニングはなぜ有効か、なぜやるか、だれがやるのか
 - ◇事業戦略とダイナミック・コストニングとの関係をどう連動させるか
 - ◇収益向上のためのポイントはどこか
 - ◇展開成功の秘訣、留意点
4. 組織合理化とプロジェクトの編成
 - ◇足腰の強い第一線づくりの進め方
 - ◇強力な問題つぶしプロジェクトの組織化
 - ◇リスクに対応したシステム監査
 - ◇経営組織としての会議体の編成方法



討議
92年度対策をどう進めるか
コーディネーター
現研主任研究員 萩野 齊之



セッション II についてはできるだけ質疑と討議の時間を確保しながら進めます。終了後、出席者のご紹介を致します。

■ ご出席者の方で特別に討議事項等のご要望がありましたら、事前にご連絡下さい。

< 講師紹介 >

鈴木 成裕 すずき しげあき 経営政策、システム開発、教育指導に重点を置いて、企業・団体の経営コンサルティングに携わる。著書：「システムの時代」、「経営転換の構想」、「自分を超越る思考」、「戦略教育」ほか、多数。

大島 和義 おおしま かずよし 事業開発、組織・人事政策、国際化問題を中心に、経営コンサルティングを推進。現研調査部長として、海外経営事情等、各種研究調査を実施。

萩野 齊之 はぎの なりゆき 経営計画、情報システム、技術教育、生産問題を中心に、経営コンサルティングを推進。

▼お申し込み

同封の返信用ハガキにてお願いいたします。

* セッション I のみ、セッション II のみのご出席も可能です。また、セッション I、II を通してご出席の場合、ご出席者が交代することも可能です。

▼参加費用

セッション I のみの場合：10,000円（資料代、昼食代を含む）
セッション II のみの場合：20,000円（資料代、会食代を含む）
セッション I、II を通してご出席の場合：28,000円（資料代、昼食・会食代を含む）

* 消費税については別途申し受けます。

▼お支払い

お申込み頂き次第、参加証とご請求書を郵送させていただきます。お振込に当りましては下記の銀行をご利用下さるようお願い致します。

協和埼玉銀行本郷支店 普通預金口座：453-219617
株式会社現代経営技術研究所

* ご予定の方がご都合の悪い場合には、代理の方のご出席をお願い致します。

< お問い合わせ > 現研 セミナー事務局

（坂川、小倉） ☎ 03-3813-7338